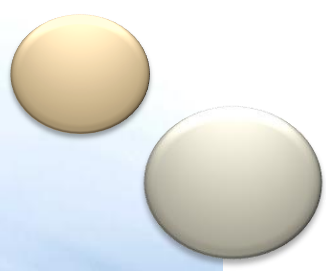
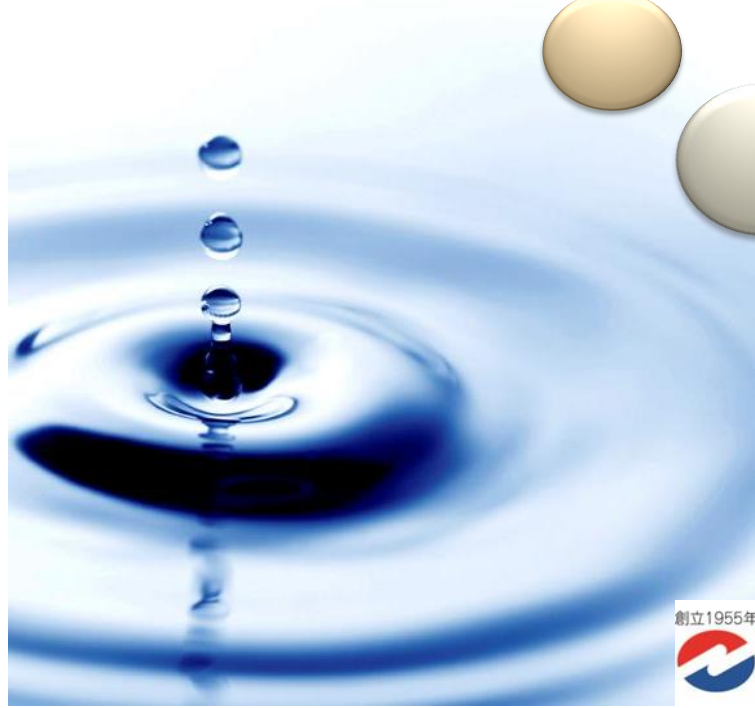


西福岡病院
看護部

納得と安心の医療を
めざして



西福岡病院概要

標榜科目：内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・糖尿病内科・外科

- ・整形外科・呼吸器外科・脳神経内科・眼科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・皮膚科・放射線診断科
- ・リハビリテーション科・アレルギー科・リウマチ科・婦人科・肛門外科
- ・性感染症内科・緩和ケア内科・人工透析内科・腫瘍内科

病床数：許可病床238床

一般病棟（DPC 算定病棟）	： 45 床	療養病棟	： 25 床
地域包括ケア病棟	： 45 床	回復期リハビリテーション病棟	： 20 床
障害者病棟	： 40 床	結核病棟	： 48 床
緩和ケア病棟	： 15 床		（18 休床）

法人理念

地域の人々に信頼される納得と安心の医療・介護・福祉の提供を目指します。

看護部理念

患者様・ご家族の立場を尊重した『思いやり』のある看護を提供します。

看護体制

入院から退院までトータルサポートできるケアミックスの病院です。

【看護職員配置基準】

一般病棟	10:1	療養病棟	20:1
地域包括ケア病棟	13:1	回復期リハビリ病棟	15:1
障害者病棟	10:1	結核病棟	7:1
緩和ケア病棟	7:1		

介護老人保健施設 西寿(せいじゅ)

介護



施設入所

- ・ご自宅などでの生活がまだ不安な方に看護、介護やリハビリテーションなどを提供し、ご自宅への復帰ができるように支援します。

短期入所療養介護(ショートステイ)

- ・ご家族の急な用事(旅行・冠婚葬祭・介護疲労等)で一時的に介護ができない時、短時間の入所サービスです。

通所リハビリテーション

- ・ご家族で療養されている方に通っていたとき、健康チェック・リハビリテーション・入浴・食事・レクリエーションなどを行います。個別リハビリも実施します。

福祉・在宅



ケアプランサービス

- ・要介護認定を受けられた方が、自宅で日常生活を営むために必要な介護サービスを適切に利用できるよう、ケアプランを作成します。また、申請代行、介護、福祉に関する相談を行います。

訪問看護ステーション ふよう

- ・主治医の指示で看護師が自宅へ定期的に伺い、ケアを行います。
- ・24時間緊急訪問と連絡が可能です。

訪問リハビリテーション

- ・退院後の生活が不安な方や、退院・通所でのリハビリが困難な方がご自宅でその人らしい生活を送ることができるよう、スタッフがご自宅を訪問してリハビリを行います。

短時間デイケアセンター

- ・リハビリテーション、趣味やレクリエーションを通じ、心身機能の維持と向上を図ります。

保健

健診事業部

健診事業部および検診車による巡回健康診断を行っています

- ・出張健康診断
- ・生活習慣病健康診断
- ・定期・雇用時健康診断
- ・福岡市が行うがん検診
(乳がん・子宮がん・胃がん・大腸がん・前立腺がん)
- ・福岡市国民健康保険
- ・よかドック(40歳~74歳)
- ・「協会けんぽ」特定健診
- ・その他医療保険 特定健診
- ・後期高齢者健康診査(75歳以上)
- ・ストレスチェック
- ・一泊人間ドック
- ・日帰り人間ドック





新人看護師の1年



充実した研修で新人さんも安心して働くことができます



看護技術研修



新採用者研修



BLS・ACLS研修



クリスマス聖歌隊



ケーススタディ発表会



病院フェア



職員感謝の夕べ



年間功労賞



ローテーション研修

感想

急性期病棟→緩和ケア病棟
 今までは、時間に追われる毎日でしたが、緩和ケアを1日体験させていただいて、患者さんに目を向け、少しでも腰を降ろして視線を合わせて、話をする時間を持つと思いました。

プリセプティブプログラム修了





看護部の紹介



2階:療養病棟

急性期治療を終え、継続して療養が必要な患者さんが入院されています。在宅復帰が円滑にできるよう日常生活自立を支援したり、療養病棟ならではのターミナルケアにも取り組んでいます。

2階:回復期リハビリテーション病棟

在宅や社会復帰を実現するために日常生活動作獲得を目的としたリハビリ専門の病棟です。個々の患者さんに合ったリハビリテーションプログラムを作成し、多職種協働で患者さんの要望を聞きながら支援を行っています。

3階:障害者病棟

重度の肢体不自由、脊椎損傷、意識障害、神経難病など主に障害を抱えた患者さんに対して個別的なニーズを把握するために治療を継続しながら患者さんやご家族を支援しています。

4階:結核病棟

結核を治療するための病棟です。結核に罹患された患者さんの治療、服薬支援、精神面看護や退院を見据えた生活支援を含め、外来や地域(保健福祉センター)との情報共有しながら治療完遂をめざします。



5階：一般病棟(急性期病棟)

発症から回復までの急性期治療を行う病棟です。入院時より 検査・処置・リハビリを速やかに開始し治療・看護を提供しています。継続治療が必要な患者さんは、他病棟と連携して療養できるように援助しています。

6階：地域包括ケア病棟

急性期の治療を経て在宅復帰される患者さんに対して一定期間の治療・ケア・リハビリを提供する病棟です。必要に応じて、栄養士・薬剤師・ケアマネージャー・医療相談員・訪問看護師等と連携を図り支援を行っています。



緩和ケア病棟

がんに伴う身体面・精神面などの苦痛を緩和するための治療・ケアを提供する病棟です。症状が安定した患者さんに対しては、訪問診療・訪問看護等と連携を図り支援しています。



外来

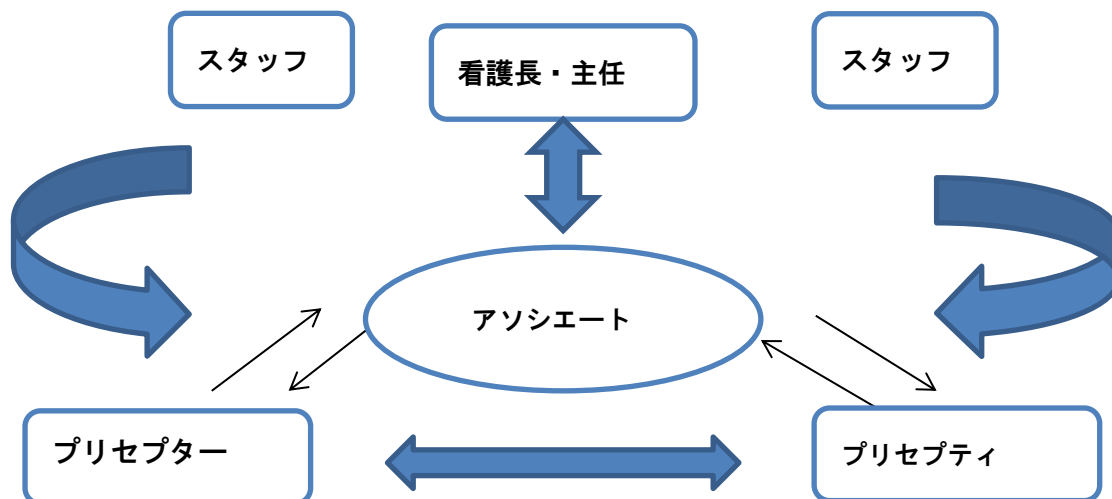
当院外来は、内科(呼吸器・循環器・神経内科・消化器内科を含む)、外科、整形外科、皮膚科、耳鼻科、泌尿器科、婦人科、緩和ケアがあり幅広く学ぶことができます。子育て中のスタッフも多いなか、仕事と家庭の両立ができるようチームワークを育んでいます。

透析センター

当センターでは、慢性腎不全に対する血液透析療法を行っています。30台を所有し、医師、臨床工学士と協力し治療を提供しています。血液透析は生涯にわたる治療であるため、安心して透析が維持できるよう支援を行い、ADLの維持向上をめざしフットケアにも力を入れ取り組んでいます。



教育支援制度：プリセプターシステム



Q:プリセプターシステムとはなんですか？

A:新人看護師が、職場に適応し、職業人として自立できるよう支援する制度のことです。新人看護師一人に対して、一定期間、教育・指導をマンツーマンで先輩看護師が行います。

Q:アソシエートとはなんですか？

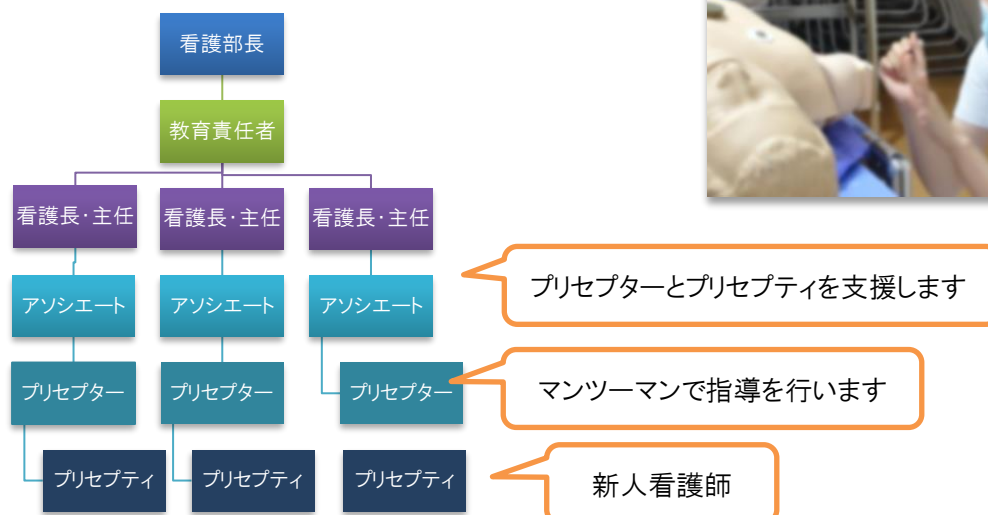
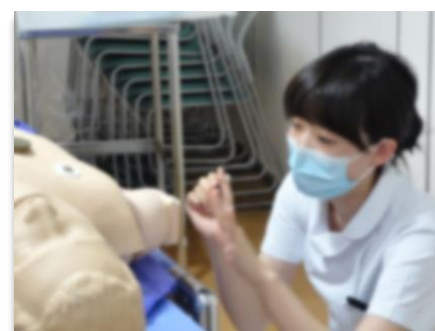
A:プリセプティやプリセプターナースをサポートする役目を持つ看護師のことです。

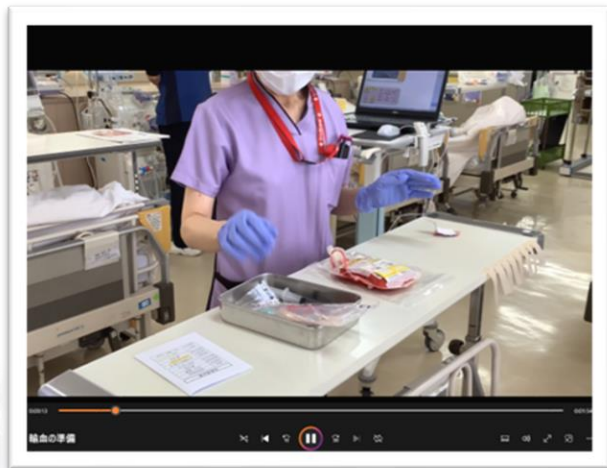
Q:プリセプターとはなんですか？

A:新人看護師(プリセプティ)の教育・指導を行う看護師のことを言います。

Q:プリセプティとはなんですか？

A:新人看護師のことを言います。





e-ラーニングや、院内で作成した動画で繰り返し学習ができます



リハビリや検査室など専門スタッフによる研修も多数準備しています



7/1セフティから

右も左も分からず入職しましたが、ゆっくりと自分のペースで看護の知識・スキルを成長させることができました。何かあった時、すぐに相談し、一緒に考えてくれるので、とても頼れる存在です。

5階病棟



7/1セフターから

1年間お疲れ様でした。急性期病棟で忙しい毎日でしたが、先輩たちにも支えられながら良く頑張れたと思います。成長する姿を見ることができてうれしいです。2年目からも謙虚な気持ち忘れずに、一緒にがんばりましょう。

5階病棟



年間計画

新卒1年目看護師の教育計画

新人看護師支援体制の基本方針：プリセプターシップによる支援を中心として実地指導者（プリセプター）、スタッフ、教育担当者、管理者が新人看護師の成長を皆で見守り、育てる。また、OJT、off-JTの連動を図り、年間を通し継続した研修プログラムの実施により、専門職人として必要な知識、技術、態度を習得できるよう個人の成長段階に

		4月	5月	6月
		新人が職場やスタッフに慣れるまで目安として約3か月間は実地指導者（プリセプター）が中心となり関わる		
		職場へ適応する時期/看護師として自覚と責任を持つ時期/組織人として規律を身につける時期		
目標		<ul style="list-style-type: none"> ・病院の概要を知る。 ・病院の雰囲気慣れる。 ・業務の一日の流れを知る。 ・指導を受けながら看護技術を体験する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師の自覚をもって患者様に接することができる。 （規律・規則・身だしなみ等） ・指導を受けながら、看護技術・援助ができる。 ・患者の概要を知り、疾患と入院目的が言える ・実地指導者に必要時報告ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場に順応できる。 ・受け持ち看護師としての役割を体験する。 ・緊急時の体験をする。 ・手順に沿った看護が提供できる ・標準予防策・安全を意識して行動できる。
具体的内容		<ul style="list-style-type: none"> ・採用時オリエンテーション ・ペアで業務を行う。 ・検査、処置を見学する。 ・指導者の許可があった技術について一人で実施。 ・院内研修に参加する。 まずはティーチング 新人が行動できる具体的な指示を「～しましょう」「～してください」 人間関係の土台を作る時期 過度の緊張を与えない ・病棟に溶け込めるように配慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎技術は指示のもと行う ・援助の目的や方法は、自分で説明する。 ・部分的にチームケアに関わる。 ・実施したことの記録は、責任もって行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者の支援のもと、受け持ち看護師となる。 ・看護技術の準備から後始末まで一連の過程を実施する。 <p>◆6月末チェックリスト自己評価</p>
実地指導者		<ul style="list-style-type: none"> ・新人が「邪魔・居場所がない」感じないように配慮する。 ・声かけを積極的に行う。 ・メモの習慣を身につけさせる ・マニュアルの存在を説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・疲れやストレスに気を配る。 ・見学→一緒に行う→見守りのもと、一人でさせる。→自立の流れを指導するスタッフで統一し、新人を戸惑わせないようにメンバーに発信する。 ・マニュアルで再確認させる。 ・指導は必ず手順に基づいて行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に技術を体験させる。 ・技術の習得度を把握する。 ・課題を整理する。 <p>◆6月末チェックリストの他者評価</p>
スタッフ		<ul style="list-style-type: none"> ・新人は歓迎ムードで迎える。 ・実地指導者の指導方針に沿って指導、支援をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導は必ず手順に基づいて行う 	
教育担当者		<ul style="list-style-type: none"> ・病棟に溶け込めるように配慮する。 ・新人にもプリセプターにも積極的に声をかける。相談窓口となる ・日々の指導者については、主任と連携をとって決定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリセプターとの関係を把握する。 ・必要時、新人、プリセプターに状況確認を行う。 ・交換ノートを活用していれば、時折、確認する。 ・新人にもプリセプターにも積極的に声をかける。相談窓口となる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックリスト結果の報告を受ける。 ・職場に順応できつつあるか把握する。 ・課題解決につながる援助場面があれば、体験できるように配慮する。
主任・看護長		<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ紹介、部署のオリエンテーション ・教育に関わるメンバーとの連携を図る。 ・職場全体に対して、皆で教育する風土を高めていくことを伝える。 ・リラックスするような声かけを行い、心身の状況の把握や仕事の相談に乗る。 ・時間内に帰宅できるよう配慮する 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導及び習得状況を把握する。 ・患者様やご家族に不利益を与えるような行動がないか把握する。 ・前向きに仕事ができているか把握する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人で任せられる業務について、把握する。 ・教育に関わるメンバーと指導計画を再確認する。
経験項目		<ul style="list-style-type: none"> ・環境整備 リネン交換 ・食事、清潔ケア、移乗移動 ・体位変換 バイタルサイン ・排泄介助 与薬 摘便 ・採血、血糖測定、採尿・吸引 ・創傷処置、経管栄養 	<ul style="list-style-type: none"> ・皮下、皮下、筋肉注射 ・静脈注射、点滴 ・電法 洗腸、導尿 カテーテル留置 ・吸入、ネブライザー 心電図モニター 	<ul style="list-style-type: none"> ・IVH 輸血 包帯交換 気道確保 ・人工呼吸・胸骨圧迫・気管内挿管介助（部署内研修） ・気管切開 ・胸腹水穿刺 ドレナージ置るう造設
研修計画	院内研修	<ul style="list-style-type: none"> ★新採用時オリエンテーション（2日間） 「病院概要」「就業規則」等 「安全」「感染」他 電子カルテ操作練習（1時間） 	<ul style="list-style-type: none"> ★看護記録概論・看護診断について講義（1時間） ★褥瘡予防について講義（1時間） 	<ul style="list-style-type: none"> ★医療安全・感染予防（4時間）
	研院新修外人		<ul style="list-style-type: none"> ★看護基礎技術 講義演習 「注射・点滴・採血」 ・血糖測定・輸液ポンプ・シリンジポンプ（4時間） 	
4月5日	指導者研修			
教育担当者	指導方法について再確認 *看護手順の確認			

ことを基本とする。
 5) 支援をする。

7・8・9月	10・11・12月	1・2・3月
実施指導者(プリセプター)が相談窓口となり、部署全体で関わる		
実践力を強化し自信をつける時期 ・指導のもと、時間管理ができる。 ・指導のもと、一連の看護過程を展開できる。 ・各パートの役割が理解できる。	メンバーとしての役割を習得する時期 ・夜勤が体験できる。 ・必要時、メンバーとの連携がとれる。	・指導のもと、安全な看護ができる。 ・チームメンバーの役割が理解できる。 ・他職種との関わりができる。 ・2年次の目標が立案できる
・時間的な計画を立てながら仕事を行う。 ・カンファレンスに参加する。 ・患者指導の場面を見学・体験する。 ※7月:4者面談 ●7月:プリセプター報告会	・新しいことを経験するときは、具体的な指示のもと行動する。 ・今まで経験した看護を繰り返し実践することで実践力を強化し、自信をつける ・看護過程を理解し、実践に繋げる ●9月:チェックリストの自己評価 ※12月:4者面談	・ケーススタディーとしてまとめる ●3月:チェックリストの他者評価 ※3月:3者面談・4者面談 ・ポートフォリオの振り返りを行う。 ▲ケーススタディ発表と終了式
ティーチング&コーチング 指示、助言+認める+任せてみる 自立度、実践能力、仕事の内容に合わせてティーチング・コーチングを使い分ける。 「こうあるべき」とはわれず、個々の成長の度合いに対応！過度な役割期待は禁物！ よく話し合い互いに納得。		
・失敗やできないことへの向き合い方を一緒に考える。 ・新人の技術習得状況・精神状況・指導方法などスタッフ、教育委員へ伝達する。 ・勤務が違うときでも新人看護師へ声掛け、励ましを行い、チェックリストの確認、到達状況を把握する。 ※7月:4者面談	・やる気を育てる関わり方 ・成果をほめるだけではなく、過程をほめてあげることが必要。 ・ケーススタディーの指導を開始する。 ●9月:チェックリストの他者評価 ※10月:3者面談・12月:4者面談 ●10月:プリセプター報告会	クリニカルラダーIに対する達成度評価 ・指導のもと、一連の看護過程を展開できる。 ・基本的な看護知識、技術を身につけることができる。 ・指導のもと、社会人としての姿勢を身につけることができる。 ・指導のもと職場に順応できる ・指導のもと、自己管理ができる ・指導のもと、安全な看護ができる ●3月:チェックリストの他者評価 ※3月:3者面談・4者面談
・個々の成長の状況に応じてまかせる業務を増やす。 指導状況の確認(チェックリスト) ・計画の進行状況 ・新人の知識、技術習得状況 ・新人への指導方法をプリセプターと検討する。 ・新人にもプリセプターにも積極的に声をかける。相談窓口となる。 ・業務拡大のための病棟内の調整方法をプリセプターと検討する。 プリセプティ報告会の企画 担当() ※7月:4者面談 ●7月:プリセプター報告会	指導状況の確認(チェックリスト) ・計画の進行状況 ・新人の知識、技術習得状況 ・新人にもプリセプターにも積極的に声をかける。相談窓口となる。 プリセプター報告会の企画 担当() ※10月:3者面談・12月:4者面談 ●10月:プリセプター報告会	年間の評価 ・プリセプティおよびプリセプターの成長 プリセプティはクリニカルラダーIの達成度 プリセプターは「新卒1年目看護師の教育計画」に基づいて関わる ことができたかを評価する。 ※3月:3者面談・4者面談 ・ケーススタディ発表と終了式企画 担当() ▲ケーススタディ発表と終了式
面接を通し、新人の状況を把握し、課題に応じた支援を行う。 ※7月:4者面談	・夜勤をする場合は、中堅以上のスタッフとペアを組むよう配慮する。 ※10月:3者面談・12月:4者面談	年間の評価 ・新人およびプリセプターの成長を教育担当者とともに評価する。 ・次年度の支援の在り方の検討を行う。 ・新プリセプターの選定を行う。(2月中) ※3月:3者面談・4者面談
	・麻薬の与薬 ・アセスメント 記録 ・死後の処置	
★7月:プリセプティ報告会(1時間)() ★看護基礎技術 講義演習「尿道留置カテーテル」「12誘導」「BLS」「胸腔穿刺など」(4時間) ★呼吸器看護について講義(1時間)		3月 ケーススタディ発表、終了式(1時間)
7月 看護に活かすフィジカルアセスメント		
	●10月:プリセプター報告会(1.5時間)() ケーススタディーの指導方法確認 担当()	3月 次年度プリセプター準備教育(1時間) 担当() ・システムの流れや心得 ・チェックリスト・ポートフォリオの使い方
	ケーススタディーの指導方法確認	

看護師能力開発：クリニカルラダー



看護師のクリニカルラダーとは看護師の能力開発・評価のシステムの1つです。看護師の看護実践能力を段階的に表し、各段階において期待される能力を示し、到達度によって看護師の能力が示されるシステムです。

レベルⅠ

- ① チームメンバーとして参加できる
- ② 指示を受けながら受け持ち看護師の役割ができる

レベルⅡ

- ① チームメンバーと共に問題が解決できる
- ② 1日のリーダー業務ができる

レベルⅢ

- ① 解決策をまとめ実践できる
- ② プリセプターの役割ができる

レベルⅣ

- ① 部署内リーダーの役割ができる
- ② 看護部活動の中で中心的な役割ができる

新人看護職員研修

リーダーシップ研修
プリセプター研修

教育担当者研修
BLS・ACLS

・ファーストレベル
・認定看護師

★院内でも様々な研修を開催しています。
院外の研修にも希望や必要に応じて参加できます。

★日本病院学会や全日本病院学会などに
毎年参加しています



資格取得支援制度

糖尿病療法士や呼吸器療法士などの資格者が毎年誕生しています。取得費用の補助が受けられます。

皮膚・排泄ケア認定看護師

皮膚・排泄ケア認定看護師は、「創傷ケア」「ストーマケア」「失禁ケア」とスキンケアを専門分野としています。活動内容としては、月に2回褥瘡回診を行い、褥瘡予防や局所管理、治療的なスキンケアなどを行っています。その他、スキントラブルに関することのコンサルテーションを受け、ケアの提案や指導を行っています。局所のケアだけでなく、患者さんを取りまく療養環境を整えるお手伝いができるよう心がけています。



慢性呼吸器疾患看護認定看護師

慢性呼吸器認定看護師は、呼吸器に関して、看護師からの相談を受けたり、患者さんの支援を行っています。また、研修会を開き、スタッフの知識を広めています。病棟から外来へ継続した看護が提供できるように活動しています。



乳がん看護認定看護師・医療リンパドレナージセラピスト

乳がんを含め、がん治療においては初期治療の段階から患者さん自身で治療選択(意思決定)すべきことが多くあります。患者さんの価値観を大切に、患者さんが自己決定した治療を継続できるよう専門的なカウンセリングやセルフケア指導を実践しています。また、医療リンパドレナージセラピストとして患者さんの症状緩和を目的としたケアを行います。ケアを受けた患者さんが「楽になった」と笑顔を見せて下さる時が何よりうれしく、やりがいを感じます。

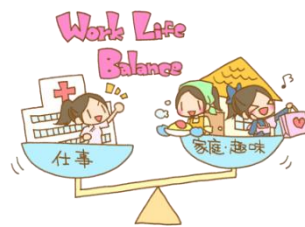


福利厚生

(令和5年3月現在)

仕事と生活の両立を応援しています。

ワークライフバランスの実現のための法人の取り組みを紹介します。



休暇

☆年次有給休暇の取得促進

法人全体で年次有給休暇の取得を促進しています。

☆2時間(時間単位)の年次有給休暇取得

☆特別休暇制度(リフレッシュ休暇・慶弔休暇等)

☆育児休業

産前産後休業に引き続き、育児休業も取得できます。(勤続1年以上の方)

男性も取得できます。(取得実績有)

☆育児休業等により長期現場を離れた方への職場復帰支援

職員全員「e-ラーニング」に登録しますので、長期休業中でも自宅のパソコンやスマートフォン等で学習ができます。

☆子の看護休暇(1時間単位で取得可能)

小学校就学前のお子さんが、病気や怪我による受診や看病が必要な時、また予防接種・健康診断等を受ける時などに取得できます。男性も取得できます。

(子ども一人につき5日間、2人以上の場合は年間10日を限度)

☆介護休暇

要介護状態にある家族の介護やお世話をする時に取得できます。

☆育児や介護のための短時間勤務(時短)

応募資格 正看護師・准看護師(取得見込みの方も応募可能です)

勤務形態 2交代または3交代制

勤務時間 8:30~17:00 7:00~15:30 10:15~18:45

12:00~20:30 他(休憩60分) 16:30~9:00(休憩120分)

休日 日祝の日数+4週6休制に基づく休日日数/月

年末年始休暇5日、リフレッシュ休暇3日(年間休日約110日)

給与 基本給+調整手当(正看護師202,400円~)

その他、処遇改善手当・住宅手当・通勤手当・準深夜勤手当等規程に応じます。(正看護師9,200円/回)

※准看護師の方は別途規程があります。

賞与 年2回(前年度実績;基本給の4.3ヶ月分)

昇給 年1回

通勤 通勤手当(上限30,000円)支給 マイカー通勤可 駐車場代無料

保険 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

共済会 医療費還付(従業員・家族)制度、祝金制度、インフルエンザ予防接種料補助等

育児・介護等

勤務時間・給与等



女子寮



女子寮 18000 円/月～



『福岡県子育て応援宣言』登録

部活動



陸上部



バレーボール部

レクリエーション



野球観戦



日帰りバスツアー



ボウリング



西福岡病院 マップ

◆交通アクセス

- JR・地下鉄
下山門駅下車（約1200m）……………徒歩15分
姪浜駅下車……………タクシー10分
- 西鉄バス
生の松原3丁目下車（約450m）……………徒歩5分

◆無料定期バス

- 姪浜便 病院 ⇄ 下山門駅 ⇄ 姪浜駅
 - 野方便 病院 ⇄ 野方
 - 福大・野方便 病院 ⇄ 野方 ⇄ 福大病院
 - 今宿便 病院 ⇄ 今宿
 - 今津・周船寺便 病院 ⇄ 周船寺 ⇄ 今津
- ※詳しくは運行表またはホームページをご覧ください

駐車場完備(無料)



西福岡病院（救急病院・開放型病院）

TEL 0570-09-1331（ナビダイヤル）
 FAX 092-881-1333
 〒819-8555 福岡市西区生の松原3丁目18番8号
 ホームページ <http://www.nishifukuhp.or.jp>
 E-mail s.jinji@nishifukuhp.or.jp

創立1955年 救急病院 開放型病院 臨床研修病院指定

医療法人 **西福岡病院**

日本医療機能評価機構 認定病院

2023年4月作成